

平成 17 年（2005 年）4 月 22 日
中野駅周辺・警察大学校等跡地整備特別委員会資料
都市整備部警察大学校等跡地整備担当

平成 16 年度「中野駅周辺まちづくり計画等作成支援業務委託」の結果について

1. 委託結果（納品された成果品）

- ① 平成 16 年度委託調査報告「中野駅周辺まちづくり計画」（東京都新都市建設公社）（3 月 30 日の中野駅周辺・警察大学校等跡地整備特別委員会に配布済み）
- ② 地区計画検討支援業務報告書 別冊-1
- ③ 都市計画参考図書 別冊-2
- ④ 公共施設整備事業方策検討に係る報告書 別冊-3

2. 概要

- ① 平成 16 年度委託調査報告「中野駅周辺まちづくり計画」（東京都新都市建設公社）は、納品後さらに区において検討し、内容を修正した。区として取りまとめたものは、3 月 30 日開催の中野駅周辺・警察大学校等跡地整備特別委員会に、「中野駅周辺まちづくり計画案」として報告した。
- ② 地区計画検討支援業務報告書は、中野駅周辺約 50ha のうち、警察大学校等跡地を中心とする中野四丁目地区について、大規模な一団の土地を秩序ある姿に整備する手法として、都市計画的に最適な手法である「再開発等促進区を定める地区計画」を決定する場合の、基礎的な検討を行なわせたものである。内容は、1.現況等、2.再開発等の目標、3.ゾーニングや公共施設など空間設計の基本方針、4.開発規模の設定、5.開発モデルによる建築物の検討、6.交通計画、7.供給処理計画、8.環境への影響等の検討からなっている。
この報告書をもとに関係機関と協議し、また 17 年度、区において調製し、「再開発等促進区を定める地区計画」（方針）の決定に向けた資料とする。
- ③ 都市計画参考図書は、上記地区計画検討支援業務報告書等の内容や区の検討をもとに、都市計画手続の様式に落とし込んだもので、今後区が具体的に検討を行なう場合の参考図書である。
- ④ 公共施設整備事業方策検討に係る報告書は、「再開発等促進区を定める地区計画」を定めるに当たって、道路、公園などの公共施設の配置や、担保のための事業手法について検討したものである。なお、事業手法については今後関係者間で検討する。